

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名	
12	00	地域福祉基金活用事業(障害児ふれあい対策事業)	福祉生活部	長寿福祉課	原田 康弘	
基本事項	総合計画	01	ともに支え合い、笑顔輝くあたたかなまち(健康・子育て・福祉)	会計	01	一般会計
	基本政策	06	地域でともに暮らす障害者福祉の充実	款	03	民生費
	施策	02	障害児の健やかな成長と学習の支援	項目	01	社会福祉費
				目	01	社会福祉総務費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	平成4 年度	完了予定年度	未定 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時

事業の対象(誰に対して・何に対して) 市内小中学校の特別支援学級に在籍する障害児及びその保護者 双葉小学校との交流会については双葉小学校の児童	事業の目的(どういう状態にしたいのか) 双葉小学校との交流会や、クリスマス会、スキー等、学校を越えた 交流事業への参加を通して、障害児の健やかな成長と多様な学習 機会を支援する。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
障害児と双葉小学校との交流会(芋掘り・栗拾い)や、クリスマス会、スキー等、特別支援学級の学校間交流事業を実施する。	
事務事業の概要 補助・単独: <input type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 義務実施事業 根拠法令要綱等 <input type="checkbox"/> 努力義務実施事業 根拠法令要綱等 <input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業 根拠条例等 <input type="checkbox"/> 市単費上乗せ(または の場合) 根拠条例等	
正規職員が関与すべき法的義務性 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (該当業務:) 法令名・根拠条文:	
実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他() 委託の場合: <input type="checkbox"/> 入札 <input checked="" type="checkbox"/> 随意契約(契約先: 西脇市社会福祉協議会)	

総合計画・行動計画 施策シート

優先度

A B C

	平成20年度(参考)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	以降
展開方針 (年度別の事業内容)					
総事業費	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
平成21年度の実施内容・成果		平成21年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由			
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。					
<input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。					
<input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている					
<input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。					
<input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
確認項目			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業					
<input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項					
<input type="checkbox"/> 議会確認事項					
企画政策課意見			行動計画掲載		
			<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A')	千円	600	600	600	600	600
	特定財源		600	600	600	600	600
	一般財源		0	0	0	0	0
	事業費(決算額) (A)		198	683	510		
	特定財源		198	683	510		
	一般財源		0	0	0		
一般職員所要人員 (B)	人	0.00	0.00	0.00			
一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	0	0	0			
総コスト[(A)+(C)] (D)	千円	198	683	510			
受益者負担額 (E)	千円	0	0	0			
受益者負担率[(E)/(D)] (F)	%	0.0%	0.0%	0.0%			

【1次評価】

評価実施：平成21年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
活動指標	名称	目標値	5回	5回	4回	4回	
		実績値	3回	4回	4回		
	説明	単価	66千円	171千円	128千円		
		達成度					
(目標)	名称	目標値					
		実績値					
	説明	単価					
		達成度					
成果指標	名称	目標値			450人	450人	
		実績値	313人	459人	439人		
	説明	単価	633円	1,488円	1,161円		
		達成度					
(目標)	名称	目標値					
		実績値					
	説明	単価					
		達成度					
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	2	事業の必要性		1	実施主体の妥当性	5
	直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ		2	市民ニーズの把握	1
総合評価	評価結果	判断理由	当該事業に係る経費として費用がかかっているのは、バス借り上げ料であり、総事業費における参加者人数割りで言うと、約1,100円程度であることから、受益者負担を導入することで、廃止を視野に入れた、コストの削減の検討が必要であると判断する。				
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	改善策	受益者負担を導入することにより、廃止を視野に入れたコストの削減を行う。				

【2次評価】

評価実施：平成21年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性		1	実施主体の妥当性	5
	直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ		2	市民ニーズの把握	1
総合評価	評価結果	判断理由	各学校の特別支援学級の障害児が一堂に会し、双葉小学校と交流を深めることは一定の効果はあると言える。事業実施に当たって、経費の70%以上がバス借り上げ料に使用されているが、受益者負担などは求めている。				
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	改善策	交流事業の内容等(特にスキーやバス旅行)を変更しないのであれば、参加費として保護者に費用の一部負担をしてもらい、コスト削減を図る必要がある。福祉と教育の2つの側面があるため、教育委員会とも充分協議・調整する必要がある。				

【3次評価】

		判断理由
総合評価	評価結果	
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	改善策